月天讃歌（擬古調）

宮沢賢治

青空文庫

兜の尾根のうしろより
月天ちらとのぞきたまへり

月天子ほのかにのぞみたまへども
野の雪いまだ暮れやらず
しばし山はにたゆたひおはす

決然として月天子
山をいでたち給ひつゝ
その横雲の黒雲の
さだめの席に入りませりけり

月天子まことはいまだ出でまさず
そはみひかりの異りて
赤きといとど歪みませると

月天子み丈のなかば黒雲に
うづもれまして笑み給ひけり

なめげにも人々高くもの云ひつゝ
ことなく仰ぎまつりし故
月天子また山に入ります

兜の尾根のうしろより

さも月天子
ふたゝびのぞみ出でたまふなり

月天子こたびはそらをうちすぐる
氷雲のひらに座しまして
無生を観じたまふさまなり

月天子氷雲を深く入りませど
空華は青く降りしきりけり

月天子すでに氷雲を出でまして
雲あたふたとはせ去れば
いまは怨親平等の
ひかりを野にぞながしたまへり

青空文庫情報

底本：「新修宮沢賢治全集　第六巻」筑摩書房
　　1980（昭和55）年2月15日初版第1刷発行
入力：junk
校正：土屋隆
2011年5月14日作成
青空文庫作成ファイル：
このファイルは、インターネットの図書館、青空文庫（http://www.aozora.gr.jp/）で作られました。入力、校正、制作にあたったのは、ボランティアの皆さんです。

月天讃歌（擬古調）

宮沢賢治

2026年10月1日　第二版

奥　付

発行　　青空文庫

URL　　http://www.aozora.gr.jp/
E-Mail　　info@aozora.gr.jp

作成　　青空ヘルパー　　赤鬼@BFSU
URL　　https://aohelp.club/
BiliBili　　https://space.bilibili.com/10060483

Special Thanks
　青空文庫　威沙

青空文庫を全デバイスで楽しめる青空ヘルパー http://aohelp.club/
※この本の作成には文庫本作成ツール『威沙』を使用しています。
http://tokimi.sylphid.jp/